

会議録

会議の名称	平成25年度 第5回 西東京市保健福祉審議会
開催日時	平成26年2月20日（木曜日） 午後7時15分から
開催場所	西東京市役所 防災センター 6階 講座室2
出席者	委員：須加委員（会長）、熊田委員（副会長）、石田委員、屋宮委員、海老澤委員、清水委員、新倉委員、早川委員、阿委員、綿委員 事務局：福祉部長、市民部長、生活福祉課長、高齢者支援課長、介護保険担当課長、障害福祉課長、福祉部主幹（障害福祉課）、健康課長、市民部主幹（健康課）、生活福祉課調整係長、同係主査、同係主事
議題	西東京市計画の報告について ・第3期西東京市地域福祉計画の報告 ・西東京市障害者基本計画の報告
会議資料の名称	・平成25年度第4回西東京市保健福祉審議会 会議録（案） ・第3期西東京市地域福祉計画最終版（案） ・西東京市障害者基本計画（平成26年度～平成35年度）の概要 ・西東京市障害者基本計画最終版（案） ・保健福祉審議会答申書概要について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会長： 本日は、西東京市計画の報告を議題としてとりあげる。 まず、第3期西東京市地域福祉計画の資料について、事務局の説明を求める。</p> <p>○事務局： 第3期西東京市地域福祉計画の資料に沿って説明</p> <p>○会長： 事務局より第3期西東京市地域福祉計画の資料に関する説明があったが、各委員の意見を伺う。</p> <p>副会長： 第3期西東京市地域福祉計画の策定にあたっては、地域福祉計画の策定に関する保健福祉審議会からの答申と第2期西東京市地域福祉計画でたちあげたほっとネットをどのように発展させていくかを念頭に置いていた。今後の課題は、地域包括ケアシステムをどのように構築していくのかと、西東京市の力を高めていくことであると思う。第3期の地域福祉計画の中に、ワークブック形式をとり入れ、市民への投げかけがなされている点が特徴となっている。</p>	

○委員：

市民が地域福祉計画に関心を持って使用していくことが重要であると思う。

○委員：

地域包括ケアシステムについては、どのように進めていくのか、

事務局：

第3期地域福祉計画の中でふれているとおり、地域包括支援センターとささえあいネットワークの連携を強化し、支援を必要とする対象者にサービスを提供できる体制を構築していく。

○委員：

高齢者支援課、健康課と医師会が連携して、早急に地域包括ケアシステムを構築する必要がある。

副会長：

地域包括ケアシステムは、保健・医療・教育に関わる内容ものである。次期の地域福祉計画の見直し時には、計画の中により具体的に地域包括ケアシステムを取り入れていく必要がある。

委員：

市の取り組みとして、ほっとネットに力を入れていることは、知らなかった。地域での問題解決は難しいことであると思うが、解決につなげていくことが重要であると思う。また、地域福祉コーディネーターが4人体制となり、これからほっとネットの真価が問われると思う。

○委員：

関係機関への問い合わせ先が地域福祉計画に掲載されていると、利用しやすくなると思う。

○委員：

市役所内での各部署の連携が、少ないと感じる。連携を深めていく必要がある。

○委員：

地域の課題を網羅するためには、教育委員会、学校と連携していくのがいいと思う。

○委員：

地域防災計画をマニュアル化し、学校が現場主導で対応できるようにする必要がある。

事務局：

第3期地域福祉計画の中でも、防犯対策の充実として、危機管理室や教育指導課と連携して取り組んでいく。

各部署との連携に関して中心となるのは、個別計画を束ねる総合計画になってくる。

会長：

続いて、西東京市障害者基本計画の資料について、事務局の説明を求める。

事務局：

西東京市障害者基本計画の資料に沿って説明

○会長：

事務局より西東京市障害者基本計画の資料に関する説明があったが、各委員の意見を伺う。

委員：

福祉サービスの主体が、公助から自助、共助へと移行し、地域での生活が重要になっている、日中の活動できることを支援し、地域の中で生涯を終えることを目指す。

委員：

引きこもり、精神障害者、ホームレス等、福祉の制度の狭間の人に対応していくことが重要である。

○委員：

計画を策定する際に、10年後を見据えて策定するのは、困難であると感じるが、国が策定する画一的な内容のものではなく、地域に根差した計画が必要である。

○会長：

本日の計画に関する意見について、検討のうえ策定をお願いしたい。

その他、事務局から連絡事項があるか。

事務局：

まず、平成26年1月に答申をいただきましたがん検診（前立腺がん・喉頭がん）事業の利用者負担のあり方につきまして、健康課長より報告させていただきます。

健康課長より報告

○事務局：

続きまして、今後の日程のご連絡です。本日が今年度最後の委員会となります。次回の委員会の開催につきましては、諮問事項がありましたら、お声かけさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○会長：

それでは、以上で本日の会議を閉会する。